**平成29年度　保健師職能集会プログラム**

**メインテーマ： 心を閉ざした当事者に対して、支援の糸口をつかむには**

趣旨：　ひきこもり、家庭内暴力、人格障害が疑われる人など、支援を拒む人を前に保健師として無力感を感じることは少なくないのではないでしょうか。受診の説得に応じてくれない、でも家族や近隣の人からは何とかしてくれと矢のような催促･･･。何とか首尾良く受診にこぎつけたのに、入院はおろか、治療法はない、と言われてただ恨まれるだけの結末。または入院したが、最長3か月と宣告され、退院の日を家族と一緒に戦々恐々と待つ日々。

　　　　本集会では、民間の精神障害者移送サービスを行っている「(株)トキワ精神保健事務所」の押川剛様をお迎えし、「家族関係」を重要視した実践の中から、保健師の説得力、支援力のアップにつながるヒントを探します。

日　時：平成29年6月14日（水）13：30～16：30

会　場：新潟グランドホテル　5階常磐の間

<内容および日程>

13：00　受　付

13：30　開　会

　　　　　　あいさつ

　　　　　　平成28年度事業報告及び平成29年度活動計画

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　保健師職能委員長　　井上　陽子

13：45　講　演

　　　　　演　題　「閉ざされた心と向き合う

～保健師の『説得力』『支援力』アップのために～」

　　　　　講　師　　押川　剛　　トキワ精神保健事務所

　　　　　　＊講師紹介

1992年　　トキワ警備創業

　　　　　　 1996年　　説得による「精神障害者移送サービス」を創始

2002年　　社名を（株）トキワ精神保健事務所に変更。

2007年～　押川の活動が密着ドキュメンタリーとして多数テレビ放映される。

2015年～　『「子供を殺してください」という親たち』（新潮文庫）を上梓、

TBS水トク！でドキュメンタリー「THE説得」が放映される。

2017年～　『子供の死を祈る親たち』を刊行。文庫を原作とし、押川を主人公

とした漫画連載も始まる。

15：15　質疑応答

15：30　グループワーク　講演を聞いての感想や明日からの活動に活かせそうなこと

16：00　グループ発表、まとめ

16：30　閉会